

車いす参加者・ご家族から早速、感想が届きました



土曜日は、高尾山登山で大変お世話になり、ありがとうございました。

とても気持ちのよいお天気の中、今年は ANA の皆様に全面サポート頂き、「お父さん、お母さんは一切お手伝い頂かなくて大丈夫ですよ」というお言葉に甘え、一度も紐を持たずに、楽しくおしゃべりしながら、参加させて頂きました。K にとっては、授業で高尾山について学んでいるタイミングに、身をもって「高尾山」を体験する機会を頂けたので、学校で得意げに先生やお友達に、高尾山に登ったことを伝えることと思います(学校で使用している iPad に思い出の写真をいくつか保存しました)。

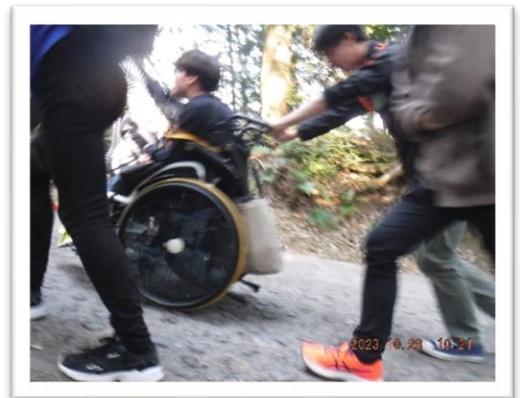
今年も、せっかくの休日に、そして遠方から沢山のボランティアさんが駆けつけて下さったことに感謝、感謝です。皆様によりよくお伝えください。

そして、M 先生はじめ事務局の皆様、いつもありがとうございます。また、楽しい企画、よろしくお願いします。(N.R.)



土曜日はありがとうございました。
ひさしぶりに冒険学校の高尾山に行けて
嬉しかったです！

学生さんと話すことがあまりできなかったけれど、また会った時はたくさん話せたら良いな～って思います(▽▽)。ありがとうございました。(W.H.)



もう少しだ、頂上が見えてきたー。娘の車いすをボランティアの学生たちが引っ張り、弟も必死な顔で額に汗を流しながらロープを引っ張っている。

やった、ついに頂上に登った！みんなやり切ったいい顔をしている、少し汗ばんだ体にひんやりした空気がとてもこちよかった。

10月の秋晴れの日、高尾山登山に娘と小学生の弟、保育園年中の弟、そして両親の5人で初めて参加しました。

今まで参加したいと思っていたのですが、体調が悪かったり予定が合わなかったりして残念な思いをしていたので、今回とても楽しみにしていました。前日に防寒着と携帯型ガスコンロ、そしてカップラーメンを用意して準備万端、当日の朝に中央線に乗って高尾駅に向かいました。

高尾駅ではちょっとしたアクシデントがありました、なんと駅の乗り換え口にはエレベータがなかったのです。こんなにたくさんの方が利用する駅なのにエレベータがないなんて！

しかたがないので、JR の駅員と通りがかりの学生に車いすを持ち上げてもらい、階段を使って京王線に乗り換え、無事に集合時間より少し早く高尾山登山口駅までたどり着きました。

今日は、登山経験者が隊長になり、3 組に分かれたグループで高尾山に登るということでした。娘の車いすには 4 本の登山用ロープが結びつけられ、学生ボランティアが中心となり引っ張って頂上を目指します。天気も上々で、紅葉には少し早いけれど登山日和、気持ちもだんだん上がってきます。

準備体操をしたら出発です。今回歩く 1 号路は舗装道路ながら、初めのうちはかなり傾斜のある坂道で、結構きつい。でも、学生ボランティアが引っ張る娘の車いすはぐんぐん登っていく。さすが若い力って素晴らしい！と思うのでした。



途中何度か休憩して水分を補給、見晴らしのいい場所では都心のビル群も見えます。薬王院ではたくさんの方がいて、おみくじを引いたりしていました。面白かったのは境内にある、跳ね上げ式の廊下でした。ポタン一つで廊下の板が天井まで持ち上がり、車いすでも難なく通過できるようになっています、なんて便利なのだろう。そしてケーブルカー乗り場や、美味しそうなどんご屋を横目に最後の急坂を登りきると高尾山の頂上に着きました。思わずみんなでガッツポーズ！やったー！娘もなんだか誇らしげです。



秋の行楽日和ということもあり、頂上はあふれんばかりの人です。



いそいそと座るスペースを確保して、待ちに待ったカップラーメン作り。携帯型コンロに火をつけ急いでお湯を沸かします。お湯を注いで 3 分間がなんだか待ち遠しい。出来上がったカップラーメンを分けて食べると、なんて美味しいのだろう。弟たちは一心に麺をすすっています、それを見ながら、本当に来てよかったと思うのでした。



帰り道では、がまんして食べずにおいたお店のどんごも味わい、ケーブルカーで下山、みんな無事に高尾山登山を終えたと思ったら、急に雨が降りはじめ、なんてタイミングだと思いつつ、急いで駅に向かいました。

今回、ボランティアや教員のみなさん、事務局の方々のおかげで本当に楽しい時間を過ごせ、ありがたい気持ちでいっぱいです。来年も絶対に参加したい、と思いつつ帰路についたのでした。(Y.K.)